

北区

新琴似西地区
青少年育成委員会

第48回新琴似西まつり

日時 令和7年7月26日(土)、27日(日)

場所 新琴似西公園

情熱の2日間の町おこし参加

新琴似連合町内会主催・新琴似西商工振興会の後援で、札幌市内でも有数の規模の大きさを誇る「第48回新琴似西まつり」が新琴似西公園で2日間に渡り開催されました。

新琴似にお住まいの皆さんが家族連れで参加し、1日目は麻生太鼓、キッズダンス、フォークソングなどのアトラクションを鑑賞されていました。午後は一時雨降りでしたが、晴れてから北札の木遣り・まとい・梯子乗り、新琴似音頭、みこし、太鼓、獅子舞、カップ麺まき等を楽しませていました。

2日目は札幌消防音楽隊の演奏会、はしご車体験、吹奏楽、ビンゴゲーム、新琴似天舞龍神など4組の演舞、歌謡、カラオケ、カップ麺まきで盛り上がりしました。

新琴似青少年育成委員会はビンゴ大会の景品等の準備や運営を担当し、他にも会場巡回、啓発ティッシュ配布、演舞後の給水を担当しました。



清田区

北野地区
青少年育成委員会

第43回やまべ稚魚放流

日時 令和7年5月17日(土)

場所 あしりべつ川

大きくなってもどって来てね!

5月17日(土)、北野地区町内会連合会や青少年育成委員会の主催で、5,000匹のやまべの稚魚放流が、子どもや保護者約300名の他、多くのご来賓の方も参加し盛大に開催されました。

また、協賛企業様より清涼飲料水をいただき参加された幼児から小学生の参加者に配られました。



令和7年度札幌市青少年育成大会を開催しました

毎年11月に日頃様々な分野で積極的に活動する青少年、団体、それを支える青少年育成者を顕彰するとともに、講演会を通じて青少年の健全育成について認識を深めてもらうことを目的に開催しています。今年度は、11月1日(土)に教育文化会館で開催し、青少年の部10名、団体の部4団体、育成者の部27名の計41件の表彰を行いました。

講演会は子どもや若者の生きづらさに焦点を当てて取材・執筆活動をされているジャーナリストの秋山千佳氏をお招きし、「子どものSOSきこえていますか」というタイトルでご講演いただきました。受賞された皆さま、おめでとうございます!



札幌市青少年育成委員会とは

地域において子どもたちの健全な育成に関する実践活動を推進するため、市内90地区(連合町内会単位)に組織されています。市長から選任を受けた委員が、スポーツ・文化事業や環境対策事業などのさまざまな事業を実施しています。

札幌市青少年育成委員会委員の任期は3年で、現在の委員の任期は令和5年4月1日から令和8年3月31日までとなっています。任期の途中でも新たに委員になることができます。詳しくはお問い合わせください。

発行

札幌市子ども未来局子ども育成部子どものくらし・若者支援担当課

札幌市中央区南1条東1丁目大通バスセンタービル1号館5階

TEL: 011-211-2947 FAX: 011-211-2971



SAPPORO

さっぽろ市
02-G01-25-2330
R7-2-1546

毎年11月20日は「さっぽろ子どもの権利の日」

青少年育成委員会ニュース



地区の活動紹介



第40号

令和7年11月発行

東区

丘珠地区
青少年育成委員会

第33回丘珠地区子ども会合同レクリエーション

日時 令和7年7月6日(日)

場所 アイヌ文化交流センター、八剣山果樹園

暑さに負けず元気に楽しもう!

「丘珠地区子ども会育成連絡協議会」主催による、中学生以下の子どもを対象とした丘珠地区子ども会合同レクリエーションが開催され、丘珠地区青少年育成委員会より6名の委員がスタッフとして同行しました。

参加者は大人32名、中学生3名、小学生29名、幼児9名の合計73名が2台のバスに分乗し、11時にアイヌ文化交流センターに到着。

12時に八剣山果樹園に到着して、まず食事の「ジンギスカン」を



全員で堪能したあと、「さくらんぼ狩り」や「釣り堀体験」のアクティビティを15時まで満喫しました。

天気が良く日中は30℃以上の予報で、熱中症などが懸念されましたが子どもたちは元気いっぱい楽しんでいました。

自然のなかで元気いっぱい遊ぶ子どもたちの笑顔を見て、育成委員も元気をもらった1日となりました。



豊平区

月寒地区
青少年育成委員会

子ども会体験広場とコンサートに向けて

日時 令和7年8月3日(日)、9月17日(水)

場所 月寒公民館体育室

世代を超えてモルックが育む地域の輪

8月3日(日)月寒公民館体育室において、昨年に引き続き「子ども会体験広場」として「モルック体験会」を開催しました。育成委員を含め幼児から高齢者まで約20名が4チームに分かれ、モルックを思う存分楽しみました。ゲームは経験がある小学生がリーダーとなって、チームのメンバーにルールや必勝法を伝授しながら、ゆっくり進行了。そのおかげで初めて参加された方もモルックの面白さを理解し、ゲームを堪能されて「今後も継続してモルックを楽しみたい…」と感想を話されていました。



また、9月17日(水)に、第37回親子ふれあいコンサート(10月5日(日))に月寒公民館体育室にて開催)に向けて、出演される小・中・高等学校9校8団体の顧問が参加する担当者会議を行いました。コンサートが円滑に進行し、出演者・来場者ともに有意義な時間になる様、意見交換を行いました。



白石区

北東白石地区
青少年育成委員会

『ちょこっと鉄旅』～新札幌で科学館と水族館～

日時 令和7年7月13日(日)

場所 札幌市青少年科学館、サンピアザ水族館

電車でひと駅、本当にちょこっと旅です

新年度の春、「今年はどこに行こうか？」で事業部の会議が始まります。直近では貸切バスで円山動物園や水道記念館を訪れました。今年は趣向を変えて電車はどうだろうか。バスでの移動と違い公道を歩いたり、商業施設を横切ったりと引率の注意点は格段に増えますが、改札機に切符を通して乗る電車は、乗車のルールを知る機会にもなるし、高架を走る電車の窓から見える自分たちの街は、新鮮に映るはずで。

当日は34名の参加者と共に出発。昨年リニューアルした札幌市青少年科学館は、体験型の展示物が多く、子どもたちには時間が足りなかったようです。午後からはお隣のサンピアザ水族館へ移動。魚やヒトデに触れられるタッチプールは大人気で、行列が絶えませんでした。帰りは時間的に炎天下の中を駅から会館まで10分ほど歩くことになりましたが、事故無く無事に帰ってくることができました。



厚別区

厚別区
青少年育成委員会

厚別区民まつり「輪投げコーナー」

日時 令和7年8月1日(金)、2日(土)

場所 ふれあい広場あつべつ、科学館公園



夢中になって輪を投げよう！

厚別区の夏の風物詩、「厚別区民まつり」が今年も盛大に開催され、第34回を迎えました。厚別区青少年育成委員会は、来場者の皆さまにお祭りを楽しんでいただきたいと、おなじみの「輪投げコーナー」を今年も出店しました。

景品には、色とりどりの花火や昔懐かしい駄菓子、さらには子どもたちの心をくすぐるおもちゃを多数ご用意。2日間で延べ2,300人ものご参加をいただき、大変な賑わいを見せました。

多くの育成委員が、お客さんと呼び込む声掛けから、景品の受け渡し、使われた輪の回収まで、それぞれの持ち場で大活躍しました。暑さの中での作業は大変でしたが、景品を手にした子どもたちの弾けるような笑顔や歓声に触れるたび、私たち委員も元気をもらうことができました。この輪投げコーナーの収益金は、厚別区の成人式を支援するために大切に活用させていただきます。

南区

簾舞地区
青少年育成委員会

親子釣り大会

日時 令和7年8月30日(土)

場所 簾舞川

今年のヤマベはデッカイどう

恒例の親子釣り大会を、簾舞川で開催しました。昨年は残念ながら大雨で中止となりましたが、今年は天候にも恵まれ、曇り空でしたが多くの親子の笑顔が集まりました。

約2年間育てられたヤマベは体長20cmほどと大きく、釣れるたびに川のあちこちで歓声が上がりました。子どもたちはその力強い引きに大興奮でした。

朝7時から9時までという短い時間でしたが、中には親子3人で10匹以上も釣り上げるご家族も。「今晚のおかずが楽しみ」と満面の笑みで話してくれました。

この大会は、簾舞地区青少年育成委員会、簾舞まちづくり連合会、「やまべを守る会」、そして地域業者の皆様のご協力により長年続けられています。

来年の大会に向けて、養殖地ではすでに15cmほどのヤマベが元気に育っており、来年の開催も楽しみです。



西区

発寒北地区
青少年育成委員会

フロアカーリングやってみる会inみら☆プロ

日時 令和7年6月28日(土)

場所 発寒小学校体育館

学年を超えて！ナイスショットが連発！

6月28日(土)、発寒北地区青少年育成委員会主催の「フロアカーリングやってみる会」を発寒小学校で行いました。

「フロアカーリングって難しそう…」という声もありましたが、1年生から6年生まで、初めての子も一緒に楽しむことができました。4人一チーム、頭を寄せ合い作戦会議。サプライズで校長先生が来場され、全コートを回って、子どもたちの応援をいただき、会場は大盛り上がりでした。

帰りには、「11月も来るね」「また、やりたい」と笑顔いっぱいの子もたち。「やってよかったね」と青少年育成委員も充実感でいっぱい。

この事業は発寒小学校の地域学校協働活動「はっさむみらい☆プロジェクト」と共催で6月と11月の年2回開催しています。フロアカーリングの運営は青少年育成委員会が中心となり、学校との調整及び参加者募集は地学協、開会式と閉会式はみら☆プロクルーの子どもたちで運営しています。



手稲区

前田地区
青少年育成委員会

地域ふれあいスポーツフェスタ

日時 令和7年7月12日(土)

場所 前田中央小学校体育館



力を合わせて元気いっぱい！

前田地区青少年育成委員会では、7月12日(土)に地域スポーツフェスタを開催し、幼児から児童、そして保護者の方々まで59名が参加しました。

種目は「風船運び」「ピンポン玉運び」「フラフープわたり」「タコ釣り人形巻取り」の4種目。いずれも親子や仲間とペアを組み、協力しながらゴールを目指しました。

競技中は子どもたちが一生懸命取り組む姿に、保護者から大きな声援が飛び交い、会場は熱気と笑顔でいっぱい。頑張る我が子の姿をカメラに収めようと、夢中でシャッターを切る保護者の姿も印象的でした。

このフェスタを通して、子どもたちが体を動かす楽しさを感じるとともに、親子で力を合わせる喜びや地域のつながりを深めることができました。

前田地区青少年育成委員会では、今後も子どもたちが笑顔で成長できる場を大切にしていきます。

中央区

南円山地区
青少年育成委員会

安全・安心なまちづくりを考える会

日時 令和7年7月1日(火)

場所 南円山会館

子どもの防犯を学ぶ

7月1日(火)、南円山会館において「南円山地区の安全・安心なまちづくりを考える会」総会及び研修会が開催され、地域の学校や町内会関係者、青少年育成委員など約30名が参加しました。

研修会は、札幌市市民文化局政課の鈴木地域防犯担当係長を講師として、「犯罪被害を防ぐ～子どもの防犯教室～」をテーマに実施しました。

地域で防犯パトロールを行ううえでの活動上のポイントとして、誰でも入りやすく外から見えにくい場所、例えば公園のトイレやマンションの駐車場などは特にパトロールが重要な場所とのことでした。

また、地域の犯罪発生状況を速やかに把握するためにも、是非、防犯メール等の登録をしてほしいとのことでした。

今後も地域の安全・安心なまちづくりに向けて、取組を進めていくことを確認しました。

